

旭川市の高等教育についての企業へのアンケート

調査結果報告書（速報版）

平成26年 10月

旭川市総合政策部政策調整課

目次

I	調査概要	1
II	調査結果	2
1	従業員の新規採用について	2
	(1) 過去3年間の学卒者の採用状況	2
	(2) 新規採用で重視する資質や能力	3
	(3) 重点的に採用したい職種	4
2	旭川市内の高等教育機関等について	5
	(1) 旭川市における人材育成について	5
	(2) 旭川市内の高等教育機関に期待するもの	6
	(3) 旭川市内の高等教育機関にどのような学部があったらよいか	7
	(4) 旭川市内の高等教育の在り方について	8

I 調査概要

1 調査の目的

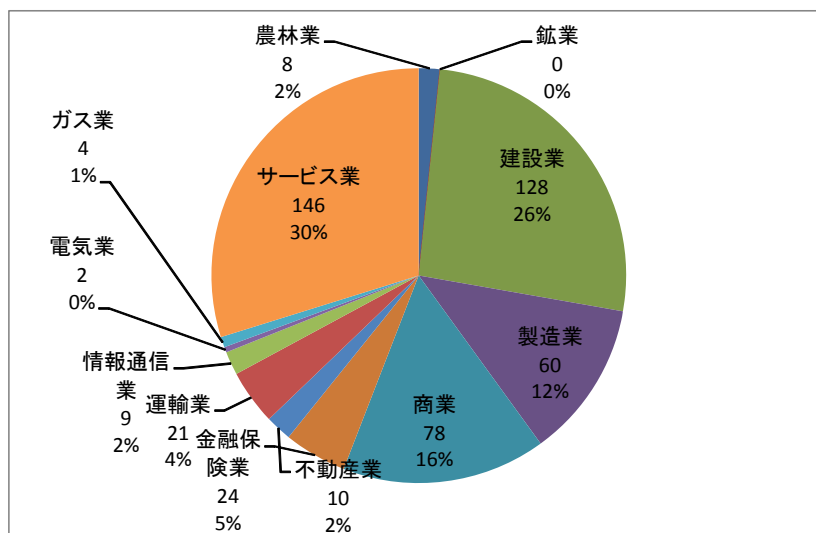
旭川市における今後の高等教育の在り方を検討するための資料として、市内の企業にアンケートを実施。

2 調査方法等

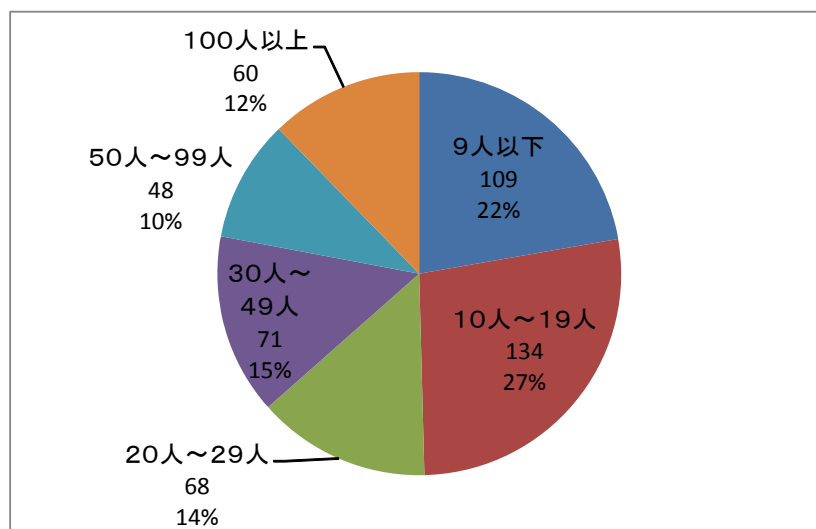
- (1) 調査地域 旭川市
- (2) 調査時期 7月下旬～8月上旬
- (3) 調査対象 旭川市内の従業員5人以上の規模1,000社
- (4) 回収数 513社(回収率51.3%)
有効回収数 490社
- (5) 抽出方法 市内事業所を掲載した企業名鑑から、層化有意抽出法で抽出

3 回答者の属性

○業種



○従業員数



Ⅱ 調査結果

1 従業員の新規採用について

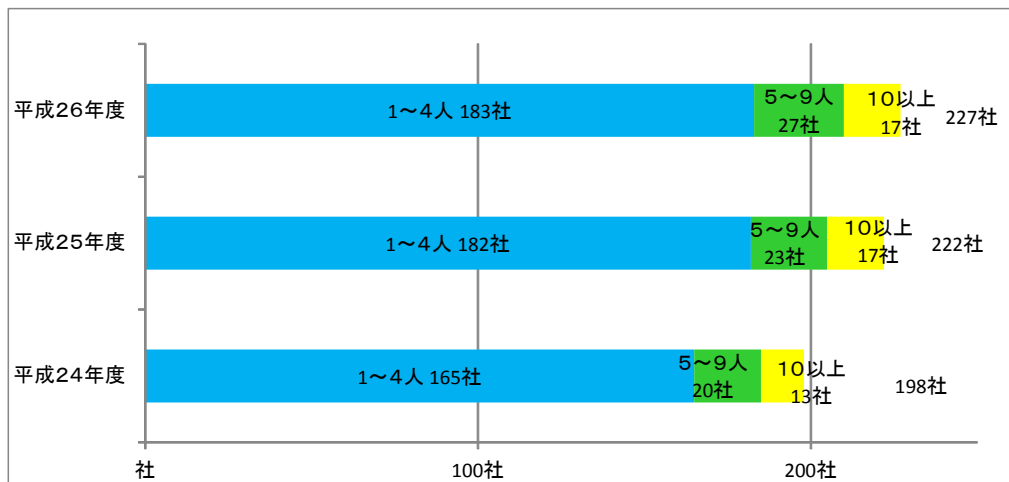
(1) 過去3年間の学卒者の採用状況

問3 貴事業所の過去3年間の従業員の新規採用についてお尋ねします。

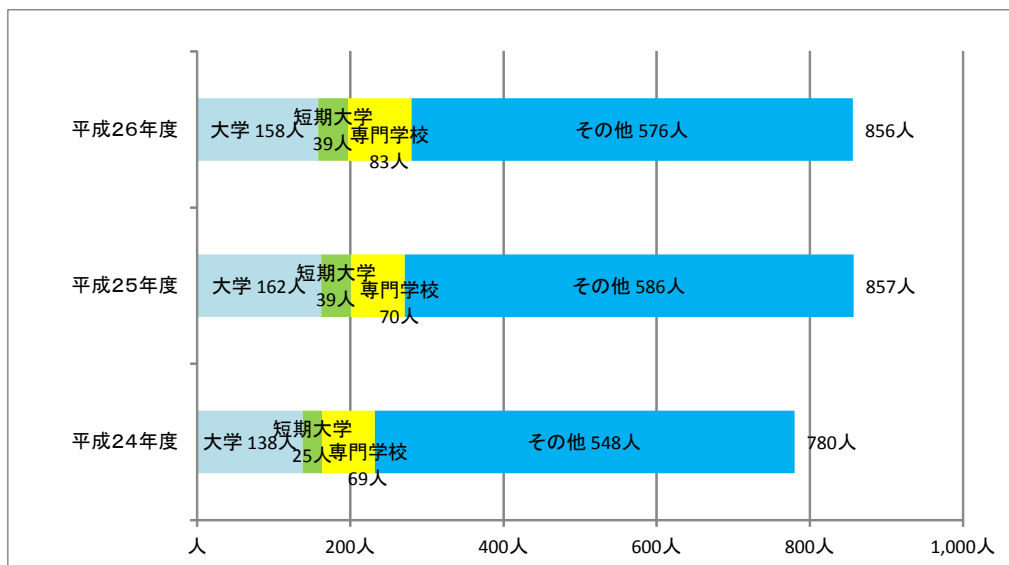
【結果】

回答のあった企業における過去3年間の新規採用状況は、平成24年度は198社、平成25年度は222社、平成26年度は227社の企業が新規採用を行っており、その採用人数が1人から4人までの企業が約8割だった。また、新規採用のうち、各年度とも「その他」の割合が約7割程度でもっとも高かった。

新規採用人数の状況



新規採用の内訳



(2) 新規採用で重視する資質や能力

問4 貴事業所が従業員を新規採用するに当たって、特に重視する資質や能力は何ですか。最大3つまで選んでください。

【結果】

企業が新規採用に際し重視する資質・能力は、「意欲・バイタリテイ・実行力」が最も多く、続いて「協調性・柔軟性」、「社会人としての常識」だった。

回答者数=490

新規採用で重視する資質や能力	回答数	割合
意欲・バイタリテイ・実行力	335	68.4%
協調性・柔軟性	222	45.3%
社会人としての常識	215	43.9%
即戦力となる技術・技能	165	33.7%
コミュニケーション能力	159	32.4%
専門的な知識や技術	77	15.7%
資格・免許の取得	71	14.5%
チャレンジ精神	50	10.2%
主体性・自立心	35	7.1%
創造力・企画力	27	5.5%
問題解決力	18	3.7%
表現力・プレゼンテーション能力	16	3.3%
情報通信技術活用力・情報処理能力	13	2.7%
論理的思考力	10	2.0%
幅広い教養	7	1.4%

(3) 重点的に採用したい職種

問5 今後、中長期的な期間で新規採用するに当たって、どのような職種を重点的に採用していきたいとお考えですか。最大3つまで選んでください。

【結果】

「事務職（営業系）」が最も多く、続いて「専門技術職（建築・土木系）」、「その他の専門技術職」だった。」

回答者数＝490

どのような職種を重点的に採用していきたいか	回答数	割合
事務職（営業系）	180	36.7%
専門技術職（建築・土木系）	142	29.0%
その他の専門技術職	121	24.7%
事務職（総務・企画系）	117	23.9%
販売従事職	64	13.1%
サービス職	57	11.6%
事務職（事務用機器操作等）	38	7.8%
専門技術職（情報処理系）	36	7.3%
その他の事務職	24	4.9%
専門技術職（福祉保健系）	24	4.9%
専門技術職（金属系）	21	4.3%
専門技術職（食品系）	20	4.1%
専門技術職（農林水産系）	7	1.4%

その他

<ul style="list-style-type: none"> ・ 経営力 ・ 営業職 ・ 乗務員 ・ パソコンオペレーター ・ 事務職・幹部役員として行動・能力をいかしてくれる人 ・ デザイン系 ・ ものづくり系, デザイン, 造形 ・ 労務, 重機等, オペレーター等 ・ 営業 ・ 食品製造職 ・ 総合職 ・ 運転職 ・ 教育業 ・ 重機オペレーター・技術者 ・ 技能職 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 製造現場の職員 ・ 店頭販売員 ・ 教育職 ・ 専門教育職 ・ 幼児教育系 ・ 営業職・CE職（カスタマーエンジニア） ・ 新聞記者職 ・ 自動車整備技術職 ・ 技能士 ・ 警備員 ・ 土木系営業員 ・ 技術見習工員 ・ 技能職・大工・とび工 ・ 操業手（製造業） ・ 文章の組み立て能力 ・ 配送業務
--	--

2 旭川市内の高等教育機関等について

(1) 旭川市における人材育成について

問6 旭川市内において、今後、どのような人材の育成が必要であるとお考えですか。最大3つまで選んでください。

【結果】

「幅広い教養を身につけた人材」、「高度な専門的知識や技術を身につけた人材」、「地域の課題解決に貢献できる人材」の割合が高かった。

回答者数=490

旭川市内でどのような人材育成が必要か	回答数	割合
幅広い教養を身につけた人材	195	39.8%
高度な専門的知識や技術を身につけた人材	194	39.6%
地域の課題解決に貢献できる人材	187	38.2%
事業・経営のマネジメントができる人材	162	33.1%
情報社会に対応できる人材	152	31.0%
国際性のある人材	105	21.4%
科学・産業技術発展に貢献できる人材	47	9.6%

その他

- ・一般常識と善悪の判断が出来る事
- ・まず人材不足の解消
- ・人との対話を楽しめる人材
- ・メンタル面の強い人材
- ・働く事への意欲
- ・社会人としての常識を身に付けた人材
- ・新しいこと（未知のことに）積極的に向かえる人材
- ・他人に対する理解度・主体性のある行動
- ・旭川に尽力できる人材
- ・人間性あふれる人材
- ・コミュニケーション能力の高い人材
- ・高齢化に対応できる看護・福祉人材の育成
- ・社会に順応できる人材を望む
- ・仕事をする上での必要な資格取得

(2) 旭川市内の高等教育機関に期待するもの

問7 旭川市内の高等教育機関にどのような役割を期待しますか。最大3つまで選んでください。

【結果】

「地域の活性化に貢献する役割」、「市内に優秀な人材を供給する役割」の割合が高かった。

回答者数=490

市内の高等教育機関にどのような役割を期待するか	回答数	割合
地域の活性化に貢献する役割	257	52.4%
市内に優秀な人材を供給する役割	255	52.0%
比較的低廉な学費で、大学教育を提供する役割	123	25.1%
大学生だけでなく、社会人にも教育を提供する役割	114	23.3%
企業との共同研究等、産学連携を推進する役割	109	22.2%
高いレベルの教育を行い、市内の教育水準を高める役割	105	21.4%
公開講座を提供する等、生涯学習拠点としての役割	56	11.4%
地域の諸課題を研究する役割	55	11.2%

その他

- ・ 様々な選択肢の提供と実務レベルのレクチャー
- ・ 地域と世界のバランス感覚
- ・ 社会人としての常識を教育に
- ・ 地元企業と一緒に汗をかける人材
- ・ 人間性豊かな人材育成
- ・ 問4のチェック内容の教育
- ・ 実務

(3) 旭川市内の高等教育機関にどのような学部があったらよいか

問8 旭川市内の高等教育機関にどのような学部があったらよいと思いますか。最大3つまで選んでください。

【結果】

「経済・経営・商学系」, 「工学系」の割合が高かった。

回答者数=490

市内の高等教育機関にどのような学部があったらよいか	回答数	割合
経済・経営・商学系	169	34.5%
工学系	124	25.3%
国際関係学系	86	17.6%
社会福祉学系	82	16.7%
コンピューター技術学系	76	15.5%
農林・獣医畜産学系	75	15.3%
芸術・デザイン学系	73	14.9%
人文・教養・総合科学系	59	12.0%
外国学系	50	10.2%
看護学系	49	10.0%
法学・政治学系	43	8.8%
体育・健康科学系	35	7.1%
薬学系	35	7.1%
医学・歯学系	25	5.1%
理学系	21	4.3%
社会学系	13	2.7%
栄養学系	11	2.2%
保健学系	9	1.8%
教育学・教員養成系	9	1.8%
家政・生活科学系	5	1.0%
文学系	2	0.4%

その他

<ul style="list-style-type: none"> ・放送学部系 ・観光人経営 ・食料研究 ・将来旭川の基幹産業に基づく学部 ・道内に無い新しい学部・学科 ・建築・大工・工芸 ・木工加工技術 ・マナー ・建設, 建築専門科 ・観光学 	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽系 ・食品 ・現状のままでよいと考える ・環境・資源・エネルギー ・観光・スポーツ・自然科学 ・電気 ・介護学系 ・教育後市内にて活躍できる(する)人材(地元に残る者の教育)
---	---

(4) 旭川市内の高等教育の在り方について

問9 旭川市内の高等教育の在り方について、ご意見などございましたら、ご自由にお書きください。

【結果】

意見の主なものは下記のとおり。

- ・地域に密着した地域のための大学。北海道・上川地区では最大の武器となる農業から第6次産業までの幅広い教育。輸出できる農業へ国の方針に合った。例)花き振興法等活用
- ・明らかに大学不足。大学生のアルバイト、大卒の正社員、人口、結婚等、旭川市の発展につながる重要な問題だと思う。
- ・少子化という社会現象ではあるが、地元や道内・全国・海外(中国・東アジア)学びたい人が集まって来るような魅力ある大学を設立してもらいたい。若い人が学校や企業に集まって来るような街にする為にも早急に取りかかってほしい。
- ・大学においては、入学する事自体よりも入学してからの単位取得を厳しくすべきと考えます。又入学してからの進路変更をしやすくすべきかと思っています。
- ・薬剤師は圧倒的に不足している。旭川にぜひ薬科大学をつくるべき。またプログラマーも不足している。工科大学・専門学校もつくるべき。
- ・旭川でしかできない特色ある学部
- ・食糧基地と呼んでいる北海道だが、TPPなど将来対策は手つかずに近い。食料に関する大規模な研究機関がない。食料に関する(食品でない)研究機関を設置し、将来の全国的な人口減少に際して食料創出ができるような体制をとるべき。将来は国立大学法人も経営統合される時代がやってくる。中心市街地に教養学科を置き、既存の大学キャンパスを活用しながら地域のシンクタンクとして一体化を推進すべき。
- ・地域にある地域のための高等教育機関は絶対に必要だと思う。一刻も早い市の決断を期待します。
- ・現状においても、将来においても単に大学・大学院卒といった学歴ではなく、それに伴って有益なる資格を取得できる学科を有する教育の場が必要と考える。(薬剤師・管理栄養士等)
- ・東海大撤退は旭川にとって長い目で見て非常に痛い。ぜひ新しい大学を旭川に作って下さい。
- ・理工学系の大学・短大がない。優秀な人材が札幌・本州へ行ってしまう。旭川は医療福祉系片寄っている。
- ・地域の発展には大学等の教育機関は大変重要です。現在不足している学科系の教育機関が必要。10年先以上将来に向けた教育が必要。
- ・優秀な学生が旭川に残って通える学校があれば良いと思います。
- ・低廉な学費で大学教育を受けられる公立大学の設立を希望します。
- ・専門性(学科)に加えて、国際感覚及び道徳心(人文含め)を養うカリキュラムは必要ではないでしょうか?「人間力」はいつの世も求められる社会のパーソンです。
- ・道内の公立大学で経済・経営学部があるのは北大・樽商大・釧公大かと思っています。北大・樽商大レベルの偏差値を有する大学が望ましいと考えます。
- ・職業学科等(特殊科・看護・薬学・料理等)あれば地方より学生が集まるかも?
- ・ものづくり大学など良いと思います
- ・高等教育も大切であるが優秀な人材が旭川の企業に就職したくなるような企業を増やす事も必要と思います。人としての道徳教育をして戴きたい。
- ・優秀な人材程、旭川を離れていく傾向にあると思う。地場の企業自体がもっと力をつけないとだめだと思う。
- ・基幹産業に若い人材を定着させ、地元発展に寄与してほしい。それには教育が不可欠と思う。
- ・当社は来期より高卒採用にも力を入れている所ではあるが、企業説明会などにも参加している所見では、挨拶も出来ない学生が多い

- ・努力と忍耐が足りないと思う。採用時、うちでは必ずスポーツはしていますか？と聞き、期間とか悔しかった時など詳しく話をさせてもらったりでスポーツの良さを聞きます。目標は少しでも若いうちに持ち、向かうような（えるような）体勢作りがほしい。
- ・中高一貫校の新設。レベルの高い高等教育を行っても就職先、進学先が旭川市内になければ人材が流出してしまう。
- ・行政がもっと先頭に立って学校・企業を訪問し現状を知ってもらいたい。我々中小企業へは高校生・大学生の新卒が希望してもなかなかこない。高校生の就職希望は地元志願が強いはず。この様なアンケートも良いですが、その先の就職を見ずえた事を考えてもらいたい。若者が卒業しても地元で就職できる街にしなければ旭川の発展はない。
- ・人口減少のなかではありますが旭川の特徴を活かし、中身の濃い教育を切望いたします。独自色は考えつきませんが、広く市民の意見に耳を傾ける事が大切と考えます。アンケート等は良い方法だと思います。
- ・北海道は足がわりに車を利用していますが、整備・少々の塗装の勉強をする所はありますが、事故車を修理をする所を勉強する所がありません。きたない仕事は嫌だと若い方は言っていますが、自分で修理をして出来上がるまでには、3年以上教育しなければ…と言っています。若い人材がいません。旭川にぜひ教育の出来る工場に願いますという方法もありますが。
- ・実践的人材の育成
- ・アジアの人達と対話の認識を持ち、お互いを理解・協力しなければ成り立たない事を教養してほしい。道徳的な教育、お互いを尊ぶことの必要性を教えてほしい。
- ・上川管内において観光業が重要な位置を占めていると思う。専門的に学ぶ場所が必要であると思う。
- ・時代の流れも変化し、少子化・高齢・地域内外経済・医療・教育面における格差の中で、行政面における指導力・政策が地域内活性化のバロメーターと考えております。積極推進する事により色々な弊害も有ると思いますが“地域の未来へ”に向かい邁進して頂きたい参加させて頂きました。
- ・社会に出て即使える人材
- ・全ての面で後れを取っている旭川にとっての唯一の強みは、旭川医大を核とする医療体制の充実振りである。この歴史ある強みを質的に更に向上させと共に、老人介護施設と連携させ福祉の町として発展させる一助としてほしい。
- ・技術系の専門学校が有ればと思います。技術専修高等学院が有りますが、技術を習得していないように思います。パソコン授業も大事でしょうが、職人が居なくなっている時こそ、職人を育てる仕組みが必要に思います。
- ・平等に教育が受けられる事
- ・最近はどうの方も知的なので、その中だと人との接し方や態度、言葉使い、身だしなみ、とても重視しています。
- ・ここ何年かは新卒採用はありませんが、今後10年以内に定年を迎える社員が多数おり、卒業後は道外や札幌などの都市部ではなく旭川で勤務したいと思う方がより増えるよう、市の魅力をより一層高めるようお願いいたします。
- ・企業も行政も学生が旭川に残って働ける環境づくりが急務だと思います。
- ・学校の先生の流動化。もっと中途採用をとるべき。英語授業は70%くらいネイティブにまかせるべき。
- ・社会人として一般常識を教えてほしい。道徳も。
- ・知識・高等教育を現況で具現化し、体現出来るという行動性と能力を身に付ける教育をして欲しい。
- ・学歴を重んずるより、働く専門的な技術を重視してほしい。
- ・新規募集に面談をしても、出てくる言葉は土日休みですか？とか働く前に給料はいくらくらいですか？と言う質問が気になる。
- ・社会人として常識ある行動・知識が身につけていない人が多く、高等教育の中で魅力ある人材に育ててほしい。
- ・一般常識が身につけてなく、特に礼節に欠ける。家庭教育及び学校教育でも教えて頂きたいと思っております。
- ・地域・自然環境を生かせるような教育。社会と共有を少しでも経験できる事

- ・夢・希望が分からずに高等教育を受けている方が半数だと思う。もっと現実的な社会を教える教育があるといいと思う。メディアに影響される方がほぼで、楽しくお金が先行している気がする。教育の方向性よりもっと考えるべき事がある気がする。
- ・旭川の地域特性を生かすアイデアを若い力の協力と、それを受け入れ支援できる体制作りが出来れば良いと思います。そのためには、少子高齢化を踏まえ若者の力を支える体制側が極めて重要になる。若いエネルギーをどう導くか？
- ・弊社に必要な人材は机上で学ぶことよりも実際に身体を動かし労働することなので、アカデミックなことを学び理想ばかりを語られてもその知識は活かさせません。大学で学ぶことよりも、監督省庁が求める資格がないと働けません。しかしながら専門以上の学校卒でもそれらの資格を持っている人、仕事の知識を持っている人は残念ながら少ない。
- ・小・中・高の教育を見直しした方が。
- ・旭川市の高等教育を担う教師・教授がいるのか？
- ・あまり高くない学費で学業に専念でき、学校卒業＝？取がしやすい関連の分野、学びながら学業の出来るシステムがあれば良い
- ・社会へ順応しながら個性を伸ばせる教育。生徒の目をまっすぐ見た教育。
- ・コミュニティデザイン
- ・食のグローバル化の中で、旭川の優位性発揮のため、食品産業の裾野を拓げるための専門的な知識や技能を有する人材の育成
- ・早い段階から将来について幅広く選択しやすい環境や情報を提供できるような実躍的な教育が出来るものがあると、社会に出た時、即戦力になることが出来る。学ぶ子供達にとっても可能性が広がるし、若い人の育成は地元にとってもプラスになるのでは。
- ・学校と連携して、一度都会へ就職したが挫折して戻りたい人を、働き場所を斡旋する窓口を作って、旭川に戻れる環境をつくってやってほしい。
- ・広い意味での「ものづくり」に寄与できる人材の育成強化に重点を置いた取り組みに期待したい。
- ・ものづくりの街と言われながら、ものづくりに関する教育の場が少ない。置戸町のような技術者育成のシステムもよいと思う。
- ・社会人も夜間とか通信制（スクーリングが旭川で出来る）で学べる（資格取得）教育機関があればと思う。
- ・定年を迎え時間がたっぷり出来た者へもう一度学ぶ場所があったらよいと思います